

2019年度 51期1学期 Global Lecture ～私たちの未来のカタチ～

Global Education Management Committee of Team ISK51

「自分自身と向き合おう」
～これからの Vision・目標は？～

2019年度の1学期 Global Lecture は、人生経験豊富な6名の方々が来校されます。

◇身につけたい能力と目的

「読む・書く・聞く・話す」の4技能はもちろんのこと、前年度の Panel Discussion の反省から、今回は「話す」ことに重点を置きたい。最終的に Artifacts として Poster を作成し、クラス内で Presentation するまでが目標。大前提にあることは、お互いを認め合い、称賛しあうことで自尊心を up させることですが、今回は特に、「Team ISK51」の学年目標である 6C+P (Collaboration, Communication, Content, Critical Thinking, Creative Innovation, Confidence+Passion) の「Passion」と「Collaboration」に重点を置きたい。講演を聞いた上で自身の将来のことについて深く考え、最終的には「私たちが明日からどう行動するのか？」という問題について Discussion することで、PBLを展開しよう。

◇進め方

日時…7月13日(土)3限目 3年コース：各指定場所で講演を聞く(6年コース：自習 or 授業)

4限目 6年コース：各指定場所で講演を聞く(3年コース：自習 or 授業)

7月17日(水)2限目 学年交流 Discussion を行う

持ち物…筆記用具、ピンクボード、このシート(裏面にメモをとる)

*講演・Discussion は教室に掲示された紙に従って、指定された場所へ移動。(前日までに各自確認)

*ファシリテーターのグローバル委員は指示をよろしくお願いします。

◇7月17日(水) 学年交流 Discussion の手順

手順	内容	
1	筆記用具を持ち、鞆は廊下へ移動する。	休み時間
2	「机はきっちり隙間なし」「机の隙間は心の隙間」「絶対にくっつける」	
3	あいさつ、自己紹介(「私はこんな人」というのを伝える)	3分
4	班内に司会1名決める	30秒
5	講演の共有(どんな話だったか、共有点、相違点について)	4分
6	Work sheet の Q1 Thinking time	3分
	Presentation time 「聞く」・「話す」姿勢と「称賛」の徹底	5分
7	Work sheet の Q2 Thinking time	3分
	Presentation time+Discussion time	5分
8	Work sheet Q3 Thinking time	3分
	Presentation+Discussion time	5分
9	「今後の Vision・目標を宣言しよう」の再 Think time&Poster 作成	7分
	Presentation time 2班ずつペアになって行う。	10分
10	最後は、班員全員に「ありがとうございました」の徹底。	

◇取り組み方

1. 「読む・書く・聞く・話す」の4技能のスキルアップに努める中でも、「話す」は今回の重点項目となります。

Thinking⇒Presentation による Share⇒Discussion⇒Evidence の作成⇒Presentation する

2. 「聞く」⇒目と目の間を見る。時折うなずく。腕組みしない。肘をつかない。姿勢を崩さない。話しているのに別のことをしない。朗らかな表情を保つ。称賛するための拍手は100%まずは受け入れる。

3. 「話す」⇒目と目の間を見る。表情は柔らかく。Gesture を利用する。ため息は絶対につかない。話す順番は「①結論⇒②理由・根拠⇒③具体例⇒④結論」で話すと Logical な Presentation に。形容詞に気をつける。抽象的な表現はわかりづらい。具体的に話しする。感情移入厳禁!

Critical Thinking とは、「批判的思考法」とも呼ばれるもので、現状(=今回なら先の問題)から課題を見出し、現状(=自分たち)を分析(ジブンゴトとして考える=主体的)したうえで解決の仮説を立て、検証し、実行すること。最終的には与えられた問題を解決してだけでなく、自ら合理性の高い問題設定や課題設定を行い、それらの解決策を見出していくことです。今回はこれをグループで行うから Team 力が大切!

4. 重点項目「Critical Thinking」←お互いに Group Work をする中で大切なスキル

5. 重点項目「Critical Innovation」

今回設定されたテーマに基づき、各班で大きなビジョンを持ち、斬新かつ革新的な提言をしてみる。

◇Work sheet

Q1 この講演を聞いて、Global に活躍するとはどういうことか?

また、講演者の強みや、社会貢献とは具体的にどのようなことか?

Q2 自分の将来を見据え、進路開拓にどのように役立てていくべきか?

Q3 今後の自身のビジョンや目標を具体的に考えよう!

◇ポスター作製

【テーマ】

今後のビジョンを具体的に書く

学校でカウンセラーとして働く、自分の足で外の世界を見に行くなど、より具体的に)

【ルール】自分のビジョンを宣言し、根拠をもって相手にわかりやすく伝える。

2年 組 番 氏名